



りんごの里福寿園

通所リハだより

ばっけみそ作りに挑戦！！

「ばっけ、採りに行ごっ！！」

小原課長の一言で施設周辺のばっけを採りに出掛けました。集められた沢山のバケを使い、旬の料理『ばっけ味噌』作りに挑戦してみました。

利用者の方々から作り方や知恵を伝授していただき、笑い話を交えながらコツコツと一緒に作業を進めていきました。皆さんの手際の良さにはびっくり！！ 味見を何回も繰り返し、ご飯に合う丁度良い味へと仕上げていきました。

春の香りがいっぱい広がる『ばっけ味噌』はお昼のご飯と一緒にいただきました。皆さんからは「うめっけえ〜」「おかわり〜」といった嬉しい声も聞かれました！！

今後も季節を感じられる事をドンドン行っていきます！！



職員の自由帳

今回は上記で記載された義人久蔵物語で主人公を演じ、生まれも育ちも増田町の高橋裕介が劇を終えての感想をお送りします。

実は、小学校、中学校、高校と劇の舞台になった真人ヘグリ(険しい道)を通学しておりました。小学校の時は今のようにまだ道が整ってなく、道は細く、険しく、自転車に接触された事もありました。この道が無かったら、通学どころか今の生活がままならなかったのではと思います。

この劇を通して物語を知り、感謝の気持ちと色々な新しい事に臆する事無くチャレンジしてみたいと思いました。

追記、皆さんも義人久蔵物語の本をぜひ、読んでみて下さい！！

待ってました！通所劇団っ！

3月31日(火)、通所職員による劇が披露されました。その名も『義人久蔵』物語！！

これは増田町に伝わる有名なもので、主人公の久蔵が「ヘグリ」と呼ばれる険しい道を通る人々を思いやり、そして危険から守るために新たな道を作っていくという感動の昔話です。

職員の白熱な演技が始まると、利用者の皆さんは真剣な表情でじっくりと見入っておりました。時にはコミカルな演技に笑いの渦が巻き起こることもあり、大いに盛り上がりました。

最後は皆さんから盛大な拍手と「いがったよ〜」「おもしろっけえ〜」などといった嬉しい言葉をいただき、大成功に終わりました！！



通所劇団とは別の団体、『りんご劇団』がやって来た！！

3月29日(日)、りんごの里の行事委員会が主催する劇が披露されました。題名は誰もが知っている昔話の一つ、浦島太郎です。役者それぞれが用意したカラフルな衣装に身を包み、お話を盛り上げる背景や小道具もなんと自作！！劇中では皆さん拍手をするほどの笑いが巻き起こったり、一緒に浦島太郎の歌を歌われ、アッという間のひとときでした！！



介護老人保健施設 りんごの里 福寿園
通所リハビリテーション

〒0109-0701

秋田県横手市増田町吉野字梨木塚 100-1 番地

Tel0182-45-3131 Fax0182-45-3300

HPアドレス <http://yokote-fukuzukai.jp/>

担当：小原・佐々木